



1.テレビの周囲に階段状のキャットウォークを備えた南向きのリビング。上部のスリット窓から室内に十分な光が注ぐ。2.ストレート動線で結んだ水回り。ランドリースペースにはファミリークロゼットを完備。「子どもたちが自分で着る服を選べるよう、低めのハンガーバーを設けました」(奥様)。3.階段部分の壁一面を木目調に仕上げた。猫の落下防止用につけたルーバーとともに、空間のアクセントになっている。4.「ずっと布団で寝ていたので」と寝室は畳敷きに。ベッドアを設け、2匹の愛猫が自由に行き来できる環境をつくった。5.玄関ホールにはアウト用オープンクロゼットと、間接照明を施した洗面台が。「帰宅して上着を掛けたら、そのまま「ただいま手洗い」へ、日々のルーティンもスムーズです」(奥様)。6.白と木目調のトーンが印象的な1邸。1台のエアコンで事足りる快適さは、UA値0.3の高性能住宅だからこそ。

Case 08

新潟市 | 邸

1台のエアコンで叶う快適 ペットと健やかに暮らす家

自然素材を使ったナチュラルな雰囲気のLDK。全館空調ではあるが、各部屋ごとに温度を調節できるのは大きなメリットだ。



株式会社 ソウセイホーム

http://www.souseihome.jp/
新潟市江南区所島1-3-22
TEL 025-382-0300
営業時間 9時～19時
定休日 不定休

DATE

延床面積 / 108.45m² (32.81坪)
1F 54.24m² (16.41坪)
2F 54.21m² (16.40坪)
家族構成 / 夫婦+子ども2人
竣工 / 2021年10月
構造 / 木造軸組工法

以前は一軒家を借りて猫とともに暮らしていた「一家」。古い物件のため冬がくるたび寒さに悩まされ、「来年こそは！」と新築を夢見ていた。だからこそ住まいの最大条件は、真冬でも暖かいこと。そこでさまざまな住宅会社の性能を調べ、奥様の実家を建てたビルダーに家づくりを依頼した。理由は、1台のルームエアコンで全館空調を実現する「マツハシシステム」の効果を感じていたから。「特別な設備ではないので、そのためのスペースを割く必要もなく、地元ビルダーによる細やかなメンテナンスも織り込み済み。予算も含め、トータルで理想に叶った快適さを手に入れました」(ご夫婦)。

内装デザインはナチュラルな風合いを大切に。オークの床と珪藻土の壁をあしらったLDKの南側には、上部にスリット窓だけを設け、プライバシーを守りながら安定した明るさを取り込んでいる。またリビングのキャットウォークや寝室のベッドアなど、愛猫と楽しく住まう工夫も随所に。どこにいても温度差が少ないため、人もペットも健やかに過ごせるのがいい。

優れた性能に、太陽光発電システムを組み合わせたゼロエネルギー住宅。「冷え込む季節でも厚い布団がいらぬほど」という快適な住み心地は、家計にも環境にも優しいエコな暮らしの中で成り立っている。